

い お き べ まこと
五 百 旗 頭 真 先 生 講 演 会

関東、阪神・淡路、東日本の 大震災から学ぶ教訓

— 大震災の時代を生きる —

近い将来、南海トラフ・首都直下地震や富士山の噴火といった大災害が発生することが危惧されています。政府のほか、静岡県や県内の基礎自治体は、その対応に追われていますが、必ずしも準備が万全であるとは言いがたいのが実情です。

そこで今回、政府の東日本大震災復興構想会議議長等を歴任され、現在ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長を務めておられる五百旗頭真先生をお招きし、関東、阪神・淡路、東日本の三大震災の比較・検討から得られた知見、ならびに各自治体の将来へ向けた教訓について、お話しいただくことと致しました。ぜひご来場賜りますよう、ご案内申し上げます。

2014年
日時 11月22日(土)
15:00~17:00

日時

場所 常葉大学 静岡キャンパス
水落校舎 403教室

場所

入場無料

主催 法学部/地域法政策研究・実践センター

共催 社会災害研究センター(富士キャンパス)

後援 静岡県/静岡市/
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構



い お き べ まこと
五百旗頭真先生

公益財団法人ひょうご震災記念
21世紀研究機構理事長
公立大学法人熊本県立大学理事長
神戸大学名誉教授

(略歴)

1943年生まれ。京都大学法学部卒業、同大学院法学研究科修士課程修了。広島大学助手・助教授を経て、神戸大学法学部教授。その間、ハーバード大学、ロンドン大学客員研究員、日本政治学会理事長などを歴任。また、2006年8月、防衛大学校校長に就任し、東日本大震災発災後は、内閣府復興構想会議議長、復興庁復興推進委員会委員長などを務めた。2012年4月から公立大学法人熊本県立大学理事長、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長。

静岡キャンパス 水落校舎

〈お問い合わせ先〉

〒420-0831 静岡市葵区水落町 1-30
TEL 054-297-3200 (代表)

JR 静岡駅より 徒歩約15分

静岡鉄道日吉町駅より 徒歩約5分

